

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.374

発行日 平成31年(2019年)4月30日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883(直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 代表質問・施政方針 ……2-3面
- 予算特別委員会審査概要 ……4-5面
- 一般質問 ……6-7面
- 特別委員会最終報告 ……7面
- 議案審議結果一覧 ……8面
- 政府等への意見書 ……8面
- 陳情審議結果 ……8面

第一回 市議会定例会

第一回定例会は、二月二十日から三月二十六日まで開催されました。今議会では、市長による施政方針演説と、これに対する七人の各会派代表質問、および十四人の議員による一般質問が行われました。また、平成三十一年度武蔵野市一般会計予算をはじめ、二十四件の市長提出議案が可決されたほか、東京外かく環状道路に関する意見書など五件の議員提出議案が可決されました。

平成三十一年度予算を可決

誰もが住み続けられるまちへ 命を守り育む予算
一般会計は六百八十億円

一般会計六百七十九億六千六百万円を中心とした平成三十一年度の各会計予算案は、二月二十七日の本会議で、同日設置された十二名の委員から成る予算特別委員会に付託されました。同委員会では三月十二日に正副委員

長を互選した後、十三日から五日間にわたって各予算案の審査が行われました。二十六日の本会議では、深沢達也予算特別委員長より委員会における審査概要の報告がありました。続いて討論

が行われ、個別採決の結果、平成三十一年度一般会計予算は賛成多数で可決され、下水道事業会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計・介護保険事業会計の四特別会計、および水道事業会計(企業会計)の各予算は、全会一致で可決されました。これによって市政運営の大枠が確定し、各種事業が実施されることとなります(三面に施政方針、二・三面に代表質問、四・五面に予算特別委員会審査概要、五面に予算に対する討論を掲載)。

特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を可決

三月四日の総務委員会での審査を経て、同月十二日の本会議において、「武蔵野市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例」が全会一致で可決されました。本条例の主な内容は、現市長の任期にかかる退職手当の支給割合を三分の一程度にするもので、これにより四年の任期を務めた場合の市長の退職手当は、一千六百四十八万円から五百三十五万六千円になります。

監査委員の選任に同意

三月二十六日の本会議で、監査委員の選任について審議が行われ、全会一致で同意されました。任期は、四月一日からの四年間です。

監査委員…名古屋友幸氏

昭和五十七年入庁後、水道部長、財務部長を経て、平成二十七年一月から総合政策部長。六十歳。



Photo Gallery

フォトギャラリー

写真募集!

「玉川上水の青い宝石」

撮影：辻井 元 (武蔵野市)

場所：玉川上水緑道・武蔵野市境3丁目(市立第六中学校北)付近(2018.4.26)

川面が低いので気付きにくいのですが、玉川上水にはかわせみが居ます。こんなきれいな鳥が居るのに、ペットボトル、空き缶やごみがたくさん投げ捨てられているのは大変残念です。よみがえった自然を大切にしたいものです。



1面写真募集要領(次回の締め切り5月16日)

- 内容: 武蔵野市内(隣接する地域を含む。)で応募者自身が撮影した、未発表[®]のオリジナル作品(カラー)に限ります(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。*インターネット、ツイッター等で掲載したものや、個展や写真の掲載が主目的な催しは発表とする。ただし、地域行事への協力展示(例えば、コミセンや学校での展示など)は未発表とする。
- 規格: ①紙焼きの場合 ・サイズ 2L判~A4
②デジタルデータの場合
・ファイル形式 JPEG形式
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上
・ファイルサイズ 2MB程度まで
- 審査: 議会広報委員会が審査します。
- 発表: 採用された作品は、6月15日発行の市議会だよりに掲載する予定です。ただし、紙面構成の都合上、掲載しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 著作権: 作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、次号の市議会だより発行までは、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期限: 5月16日(木曜日)当日消印有効
- 応募方法: 撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記まで先までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合は、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります。)
- あて先: 〒180-8777武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局市議会だより担当
デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで(上記以外のメールアドレスや各種メディア等での送付はご遠慮ください。)



施政方針を質す

代表質問

「施政方針」は武蔵野市役所のホームページでご覧いただけます。また、市役所の市政資料コーナー、各図書館、武蔵野プレイスで閲覧できます。

2月22日、市長の施政方針に対して、7名の各会派代表者による代表質問が行われました。以下はその要旨です。

自由民主・市民クラブ ● 小美濃安弘 議員 地域包括ケア病床の拡充で 医療と介護の充実・推進を



一方、施政方針には虐待防止の記載がないが、見解を伺う。
答 虐待する親にはその認識がなく、親へのケアが重要となる。難しい課題だが全市民で虐待防止に取り組みたい。

問 新年度予算を組む際、改元に対する市民の期待などをどのように意識したか。
答 一国民としては祝意を表すが、行政運営は計画行政が基本であり、施政方針には改元の影響を反映していない。

問 児童虐待の問題が多数報道される中、新年度予算では命を守り育むと掲げている。
問 児童虐待の問題が多数報道される中、新年度予算では命を守り育むと掲げている。

問 吉祥寺南町に建設予定の保育園に関し、市と近接住民との溝が深まっているが、今後市長は近接住民と対話する意思はあるか。
答 近接住民に加え近隣住民の方に説明する機会を設けたのがよいのか考えたい。

問 公立再入院し、体調が戻るまでケアが必要だが、市内のケア病床は不足しているのでは。
答 ケア病床の充実が重要だが医師会等とよく協議したい。

問 公営住宅の建て替えは吉祥寺南口再開発の要になる事業であり、早期着工が必要では。
答 吉祥寺グランドデザインの中でビジョンを整理したい。

問 本年十月から幼児教育無償化が始まるが市長の評価は。
答 まず待機児童を解消すべきであり、その後、国の責任で無償化を行うべきと考える。

問 市長は十八歳までの医療費無料化等を掲げているが、これまでの政治活動において発言等を撤回した事例を伺う。
答 一貫性が重要であり、信念を持って取り組んでいる。

民主生活者ネット ● 蔵野恵美子 議員 すべての市民が支えられ感を実感 する施策展開で、まちの活性化を



問 直接福祉には結び付かないが見えない困難を抱える層が、支えられ感を実感できるような施策をどう考えるか。
答 見えない困難をニーズとして顕在化すること、そのために対話やニーズ調査を継続して課題を認識し、効果的な施策を行うことが重要である。

問 待機児童が解消されない
問 児童虐待防止に関する新

問 昨年度に続き施政方針に脱原発の項目を入れた点を評価するが、原発に頼らない社会に向け、創エネや省エネの施策などにどう取り組むのか。
答 蓄電池、HEMSや窓断熱などによって省エネを図る総合的な取り組みを引き続き進めていく。

問 武蔵野公会堂改修後の写真について進展が見られないが、吉祥寺駅南口の開発と一体を進めるとしても、改修後の写真を見せたい。
答 武蔵野公会堂改修後の写真について進展が見られないが、吉祥寺駅南口の開発と一体を進めるとしても、改修後の写真を見せたい。

問 市内の経済状況・景気の現状への市長の認識を伺う。
答 必要経費の負担増が利益を圧迫しているとの声を事業者から聞き、決して楽観はしておらず、これ以上景気が低迷しないことを望んでいる。

問 国民健康保険の財政健全化計画の策定が進む中、負担増ではなく、市民負担に配慮
問 国民健康保険の財政健全化計画の策定が進む中、負担増ではなく、市民負担に配慮

問 平和憲法を守り生かすことを、改めて発信すべきでは。
答 平和事業は、国民主権・平和主義・基本的人権の尊重を定めた憲法への関心を深める絶好の機会であり、今後も継続して実施していきたい。

むさしの志民会議 ● 竹内まさお 議員 市長の考えがどれだけ市民から 支持を得られているのか把握せよ



問 財務指標等を確認し、保育事業者を選定している。
答 すでに閉園が決まった事業者があることに関し見解を伺う。また、他の公共施設のように、市外利用者の増により保育所の定員が埋まる可能性もあるが、見解は。

問 閉園と倒産は異なるので、質問の趣旨が分からない。また、武蔵野市民も近隣自治体の保育所に通っている。
答 地域経済振興には地域でお金を循環させる仕組みが必要だと考える。地域通貨の電子化の動きもあるが見解は。

問 市長は十八歳までの医療費無料化等を掲げているが、これまでの政治活動において発言等を撤回した事例を伺う。
答 一貫性が重要であり、信念を持って取り組んでいる。

問 現在、保育所の定員に空きがある中、来年度に三園を新設することは過剰供給となる、事業者の倒産リスクもある。
問 地域経済振興には地域でお金を循環させる仕組みが必要だと考える。地域通貨の電子化の動きもあるが見解は。

問 現時点では、地域通貨の必要性は認識していない。
問 井の頭自然文化園の今後の在り方について、広く市民意見を募集、都への働きかけが必要だと考えるが見解は。
答 都立の動物園でもあり、市として市民意見を集めるということは考えていない。

日本共産党武蔵野市議団 ● 橋本しげき 議員 市民負担に配慮した、 暮らしを応援する市政運営を



問 多子世帯への市独自の負担軽減策の実施などについて検討する旨、計画に記載する。
問 二〇二〇年四月の待機児童ゼロへの実現見通しを伺う。
答 認可保育所三園の整備や、認証保育所の認可化等により待機児童ゼロを達成したうえで、その維持に向け、既存施設の活用などさらなる保育の整備を図っていきたい。

問 健全財政を市民のために生かすまちづくりに向け、市民の暮らしを応援する観点からの基金活用に対する見解は。
答 基金の積み立ては着実に進んでいく。必要に応じて積極的に基金も活用していきたい。

問 直接福祉には結び付かないが見えない困難を抱える層が、支えられ感を実感できるような施策をどう考えるか。
答 見えない困難をニーズとして顕在化すること、そのために対話やニーズ調査を継続して課題を認識し、効果的な施策を行うことが重要である。

問 昨年度に続き施政方針に脱原発の項目を入れた点を評価するが、原発に頼らない社会に向け、創エネや省エネの施策などにどう取り組むのか。
答 蓄電池、HEMSや窓断熱などによって省エネを図る総合的な取り組みを引き続き進めていく。

問 武蔵野公会堂改修後の写真について進展が見られないが、吉祥寺駅南口の開発と一体を進めるとしても、改修後の写真を見せたい。
答 武蔵野公会堂改修後の写真について進展が見られないが、吉祥寺駅南口の開発と一体を進めるとしても、改修後の写真を見せたい。

問 市内の経済状況・景気の現状への市長の認識を伺う。
答 必要経費の負担増が利益を圧迫しているとの声を事業者から聞き、決して楽観はしておらず、これ以上景気が低迷しないことを望んでいる。

問 国民健康保険の財政健全化計画の策定が進む中、負担増ではなく、市民負担に配慮
問 国民健康保険の財政健全化計画の策定が進む中、負担増ではなく、市民負担に配慮

問 現時点では、地域通貨の必要性は認識していない。
問 井の頭自然文化園の今後の在り方について、広く市民意見を募集、都への働きかけが必要だと考えるが見解は。
答 都立の動物園でもあり、市として市民意見を集めるということは考えていない。

市議会公明党 ● 落合勝利 議員 市民・住民との対話を重視した事業の推進を



問 切れ目ない子育て支援における関連機関どうしの連携の現状の課題と今後の展開は。
答 健康福祉・子ども家庭・教育の各分野を横断した連携構築に向け、包括的な支援体制づくりの検討を進めている。

問 学校施設の複合化に対する認識と見解を伺う。
答 児童生徒が幅広い世代の施設利用者と交流できる等の効果の反面、安全確保や児童生徒増に対し物理的課題もあり、慎重な検討が必要である。

問 吉祥寺南町の保育園設置には周辺住民と市長との対話が不可欠と考えるがいかがか。
答 ご意見として受け止め、今後の対応は考えていきたい。

問 大規模災害時の避難対応について近隣市区と連携は。
答 避難所ごとに安否情報を集約し、災害対策本部を通じて住所地の各自治体に連絡する。

問 自然災害が年々激甚化しているが、防災情報マップの見直しについての見解を伺う。
答 少子高齢化の少子部分解消するための子育て支援が大切であるという前提のうえで、元気な高齢者の方が経験や得意な部分を生かしながら、地域で活躍できるように仕組みや体制を整備していく必要性があると認識している。

問 留学生を含めた在住外国人の権利を守り支援することは大切であり、全学的な実態把握が必要と考えるが見解は。
答 外国人の権利を守り、生活やコミュニケーション支援を行うことは重要であり、実態把握が必要であると認識しており、研究していきたい。

問 東京都が行う想定最大規模降雨のシミュレーションによる浸水予想区域図の改定に際して対応していきたい。
問 安全な歩行環境の確保に向けた、自転車のスピード抑制の対応について見解を伺う。
答 交通状況に応じた啓発看板や路面標示、車止めの柵等の設置を行うとともに、自転車利用については安全講習などを通じ歩行者優先の意識づけに努めていきたい。

空 ● 山本あつし 議員 積極的に前向きな予算編成を評価する



問 子ども子育てを応援するまちをつくるうえで、子どもの権利を大切に方向性を明示する諸計画の策定や事業展開を望むが、見解を伺う。
答 引き続き、子どもの権利を最優先にした取り組みを進めていきたい。

問 エコプラザについてはこれまでの経緯を踏まえ、着実な事業実施を求めるが見解は。
答 新クリーンセンター建設事業の一環として、長い期間をかけて市民参加で議論を積み上げてきた。施設の周知に努めるとともに、開設に向けて準備を進めていきたい。

問 総務省の自治体戦略二〇四〇構想研究会における戦略についての見解を伺う。
答 自治体戦略二〇四〇は全国的な現状分析と将来予想に基づく国全体としてのモデルを提示しているものであり、人口や財政の状況など全国的な動きと本市の状況は現時点では一致していない点も多いため、本市独自の現状把握や分析を継続的に行ううえで、長期計画や各種個別計画の施策に反映すべきと考える。

問 屋外喫煙スペースをつくり、分煙を進めていくのか。喫煙スペースを探している。
答 状況だが、分煙の必要性は十分認識し、取り組んでいる。

問 児童虐待について施政方針に記載がない理由を伺う。
答 記載はないが、命を守るという強い気持ちで児童虐待防止の取り組みを進めている。

問 新クリーンセンターでは計七回にわたり火災事故が起きている。このことをどのように受け止めているか伺う。
答 設計の大幅な見直しが必要になったことで、都から今後詳細に検討を進めると聞いている。建物の規模などが明らかになった際には、市民への情報提供に努めたい。

問 吉祥寺南町三丁目の市有地を活用した保育所整備事業に関して、住民との話し合いをしっかりと行うべきでは。
答 現在も厳しい意見があり、問題が解決したとは決して考えていない。引き続き丁寧な対応をしていきたい。

自由民主・市民クラブ ● ひがしまり子 議員 地域全体でバランスのとれた幅広い観点からの政策を



問 周辺住民や来庁者に迷惑をかけ大変申し訳ないと思う原因を究明し、引き続き安全対策に取り組むたい。
答 環境水場の再構築について、都は予防保全型管理の推進に伴い今までの基本構想を大幅に変更する。四年前から近隣住民説明会を何度も開催してきたが、変更に関して市民に周知すべきではないか。

問 設計の大幅な見直しが必要になったことで、都から今後詳細に検討を進めると聞いている。建物の規模などが明らかになった際には、市民への情報提供に努めたい。
問 吉祥寺南町三丁目の市有地を活用した保育所整備事業に関して、住民との話し合いをしっかりと行うべきでは。
答 現在も厳しい意見があり、問題が解決したとは決して考えていない。引き続き丁寧な対応をしていきたい。

問 第三期健康福祉総合計画を進めるうえで、優先して行う高齢者政策を伺う。
答 介護と子育てが同時に進むなど複合的な課題もあり、新たな連携を進めるとともに、まちぐるみの支え合いの実現、相談支援体制の充実、人材の確保・育成、新しいサービスの整備などの重点的取り組みを優先して実行したい。

問 道路通報システムの試行導入を行う。モバイルワークの実証実験を行う。

市長の施政方針

誰もが住み続けられるまちへ 命を守り育む予算



松下玲子 市長

【市長が2月20日の本会議で行った「施政方針」演説の要旨です。】

市政運営の基本的考え

1 子ども子育てを応援するまちへ

- 社会全体で子育て家庭を支え、子どもを産み、育てやすい環境をつくり、子どもの最善の利益を尊重し、子ども子育てを応援するまちへと歩みを進める。
- 認可保育所3園を新設し、定員約200名の増を目指す。市内の保育施設を対象とした、使用済み紙おむつの回収・処分事業を開始する。
- 学校施設について、今後を見据えた具体的な整備計画を策定する。

2 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまち

- 「誰もがいきいきと安心して住み続けられる支え合いのまち」の実現を目指す。
- 医療機関の現状や課題、要望を踏まえて必要な支援を行う。

3 個性かがやく活力あるまち

- 「武蔵野市ふるさと応援寄附」事業を開始する。

4 脱原発、緑あふれるまち

- 「スマートシティむさしの」を目指して、二酸化炭素のさらなる排出削減を図るため、蓄電池の整備、公共施設の省エネ改修などを進める。
- 公園や緑地などの緑の拠点を整備する事業や、民間の緑の質と量を高めるための取り組みを進める。

5 より進んだ市民参加に挑戦するまち

- 市民自治の原則を継承し、「市民自治のまち武蔵野」をさらに推進していくために、骨子案に基づき自治基本条例制定の準備を進める。
- 第六期長期計画の策定を、多様な市民参加と議員参加・職員参加で進めていく。

6 歩いて楽しいまち、安全なまち

- 防災情報マップを改訂するとともに、市内の浸水予想区域図を更新し、全戸配布する。

7 平和と文化をつくるまち

- 文化振興基本方針を具体的に進めていくため、よ

りよい文化行政を実践していく仕組みを検討する。
■ 戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に伝えるため、平和・憲法啓発事業を市民の皆様とともに進める。

8 健全財政を市民のために活かすまち

- 庁内業務の効率化を推進し、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を試行導入し、今後の拡大に向けた検証を行う。

主要な施策

(I) 健康・福祉

成年後見制度利用促進基本計画を策定する。糖尿病重症化予防事業を実施する。国有地活用による地域密着型特別養護老人ホーム等整備事業を行う。

(II) 子ども・教育

認証保育所の認可化移行を目指す。産後ケア（宿泊型・デイケア型）事業を行う。市立小中学校全校の体育館へ冷暖房機を導入する。

(III) 文化・市民生活

総合体育館・プールの老朽化への対応を行う。プレミアム付商品券事業を行う。防災行政無線のデジタル化を行う。

(IV) 緑・環境

環境啓発施設の整備・検討を行う。エネルギー地産地消プロジェクトを実施する。

(V) 都市基盤

都市計画マスタープランの改定に向け検討を進める。地域公共交通網形成計画を策定する。臭気抑制対策助成等事業を行う。

(VI) 行・財政

道路通報システムの試行導入を行う。モバイルワークの実証実験を行う。

別委員会

概要

び歳出予算の目的別内訳

人口1人当たり 464,252円
1世帯当たり 885,377円

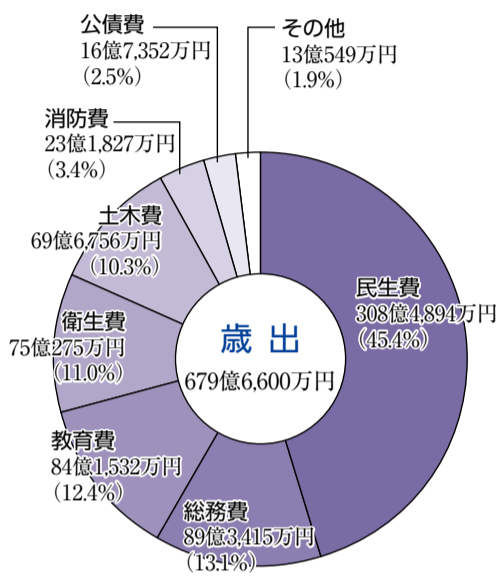


Table of major projects (主要な事業) with columns for project name, amount in thousands of yen, and category. Includes items like road system introduction, disaster relief, and various social welfare programs.



深沢達也 予算特別委員長

審査した特別委員

平成31年度予算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

- ◎深沢 達也 ○きくち太郎
◎深田 貴美子 ○山本あつし
◎下田 ひろき ○木崎 剛
◎しばみのる ○内山さとこ
◎小美濃 宏弘 ○落合 勝利
◎橋本 しげき ○川名 ゆうじ

◎印 委員長 ○印 副委員長

総括

保育所整備の市民への説明は真摯な対応を

問 吉祥寺南町市有地での保育所整備は市の将来的なビジョンなどの住民説明が不足しており、真摯な意見交換や市長対話が必要と考えるが見解を伺う。

答 市長就任後に近接住民と話し合いの場を設け、その後は担当職員が丁寧に意見を伺ってきただが、保育園整備のさらなる市民理解を求めていきたい。

問 新年度予算は「誰もが住み続けられるまちへ 命を守り育む予算」と位置づけられているが、アピールポイントを伺う。

答 子育て支援は未来への投資と考え、保育施設内でのおもちゃ回収や産後ケア、認可保育所三園の新規開設など子育てを応援する施策を引き続き推進するとともに、障害者施設整備や医療機関への補助を行い、誰もが住み続けられるまちへの取り組みも進めていきたい。

問 職員定数適正化計画に着手した当時と比較し少子高齢化により社会状況が大きく変化しているが、今後の定数の方向性は。

答 現状の定数をさらに減とすることは厳しくなってきた。今後は行政需要の変化に合わせ定数内での調整が必要と考える。

問 災害時における外国人対応の取り組み状況について伺う。

答 在住外国人に対しては国際交流協会と連携し災害時に備えているが、一時滞在の外国人対応については至急検討したい。

問 指定管理者制度は公募を導入すべきと考えるが、見解は。

答 今後運営基準等の変更可能性がある中において市民サービスが担保できず、現段階では公募は適切でないと判断している。

歳入

税収構造の継続的な分析を

問 納税者全体に占める女性や高齢者の割合が高まっており、税収構造の継続的な分析が必要ではないか。

答 経年変化を継続して見ていく必要がある、引き続き税収への影響を注視していきたい。

問 市たばこ税の増収に向け補助金を交付する一方で、歳入は減額傾向にある。今後市たばこ税の歳入を増やす方針なのか。

答 喫煙者数が減少し、減収は続くと考え、補助金交付も次年度に終了予定で、喫煙を勧奨し税収を増やす方針ではない。

総務費

吉祥寺東町市有地の今後の方向性は

問 吉祥寺東町市有地の活用における今後の方向性を伺う。

答 福祉目的にプラスして何ができるかという視点も含め、検討委員会を立ち上げ検討したい。

問 自治基本条例の制定に向けた今後の取り組みについて伺う。

答 条例骨子を基にパブリックコメントや意見交換会を経て、条例案として議会へ上程したい。

問 過去の方針を転換してふるさと応援寄附事業を実施することとした理由は何か。

答 総務省が一部制度を見直したことや周辺自治体の動向を踏まえ、本事業を開始したい。

問 ホワイトイーグルのバトロールカーを、電気自動車に買い替えることとした理由を伺う。

答 クリーンセンターの電力を活用した充電設備が整備され、

民生費

保育施設の今後の基本的な整備方針は

問 認可保育所三園の新規開設や、認証の認可化を進める中で、保育施設の今後の整備方針は。

答 地域間や対象年齢による保育需要の差を埋めるため、認証の認可化を進め、既存施設を活用しながら三歳以降の保育需要にも応えられるよう努めたい。

問 生活困窮世帯の子どもの向けに新規開設する学習教室について、従来の学習支援との違いは。

答 集団になじめない子どもなどへ、より専門的な視点からの支援を予定している。

問 妊娠届け出時に専門職と面接をした妊産婦へ配布する、子ども・子育て応援券事業について、専門職がいらない市政センターに妊娠届けが出た際の対応は。

答 専門職のいる健康課へご案内し、そこで面接をした方には応援券を配布することで妊婦面接率の向上を図りたい。

問 保育施設での使用済み紙おむつ回収事業の想定効果を伺う。

答 感染症予防や、保育士によるおむつの取り扱い防止などが効果として挙げられる。

問 エコプラザの整備に向けたパブリックコメントで問題提起のあった、費用対効果が見合わない、周辺住民以外との対話が限定的、環境部職員の増員可能性についての各意見への見解は。

答 効果の検証は難しいが、今後運営協議会等で評価指標を定めたい。周辺住民以外への周知については、よりよい情報発信の方法を考えたい。職員数は部内での定数配置を行う予定であり、増員体制をとることはない。

衛生費

エコプラザ整備への市民意見には丁寧な対応を

問 エコプラザの整備に向けたパブリックコメントで問題提起のあった、費用対効果が見合わない、周辺住民以外との対話が限定的、環境部職員の増員可能性についての各意見への見解は。

答 効果の検証は難しいが、今後運営協議会等で評価指標を定めたい。周辺住民以外への周知については、よりよい情報発信の方法を考えたい。職員数は部内での定数配置を行う予定であり、増員体制をとることはない。

問 エネルギー地産地消プロジェクトにおける、クリーンセンターからの自己託送制度の導入について、これまで売電していた夜間発電電力を小・中学校へ供給することのメリットを伺う。

答 学校側で従来買っていた電気のほうが高いこと、クリーンセンターでの廃熱発電によるCO2を含まない電気を使用すること、以上のコスト面と環境面でのメリットが挙げられる。

農業費・商工費

モノからコトへの消費転換における産業振興は

問 モノ消費からコト消費へと転換が起きている中、産業振興をどのように考えているか伺う。

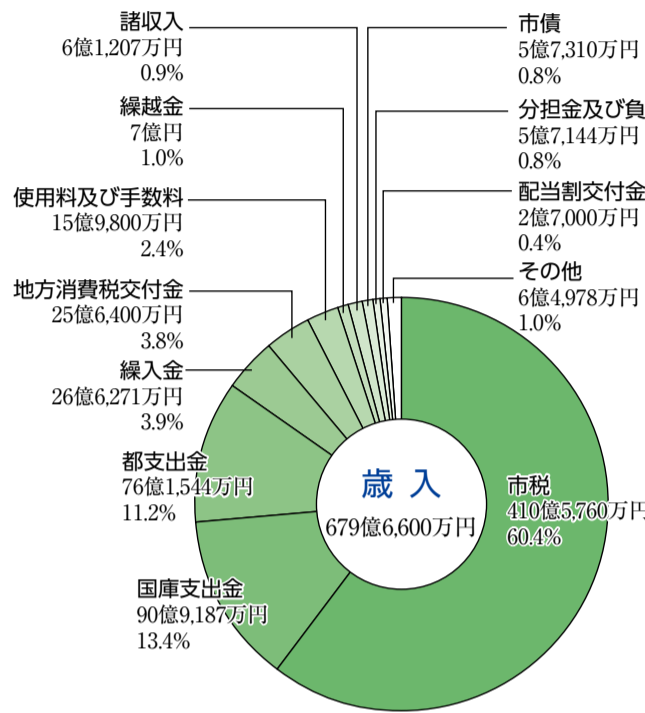
答 観光事業等を市民、来街者によるコト消費につなげたい。

問 アンテナショップ麦わら帽子の現在の経営状況と、今後の事業の在り方について伺う。

答 昨年九月に店舗を改装したが、売り上げ増とはならなかつ

予算特別 審査

一般会計歳入予算の内訳



問 市民農園の申し込み者は微増状況だが、今後の市民農園の増減に対する方向性を伺う。

答 申し込み倍率は一倍を超える状況であり、増減については地域性を鑑み検討していきたい。

土木費

問 道路通報システムの試行的導入により、補修工事が増えた場合の予算をどう見込んだか。

答 部分的な補修であれば、道路維持補修の工事請負費の予算内で対応可能と考える。

問 吉祥寺周辺の一時駐輪場はまだ不足しているが、今後どのように駐輪場整備を進めるのか。

答 新規の用地確保は困難だが、休日の定期利用には空きがあるため、一時利用とのバランス等も考慮し、在り方を検討したい。

問 都市計画道路整備に関する財政見通しを伺う。

答 第四次事業化計画での優先整備路線ではないが整備の必要性のある路線に関し、今後示される方針案を踏まえ算出した。

問 屋敷林は、費用負担の面からも相続の際に伐採されてしまうことがある。屋敷林を計画的に守るための施策を伺う。

答 相続に伴う伐採への対応は困難な面もあるが、緑はまちづくりの基本と考えており、今後も保全に向け検討を進めたい。

消防費

問 防災推進員は、配置されていない地域があり、高齢化も進んでいるが、次世代に引き継ぐための対策を伺う。

答 市と防災協会とでPTAや青少年協会の会合で防災推進員の役割等を説明し、募集を呼びかけている。

問 降雪時、市はどの範囲まで雪かきを行うのか。

答 基本的には人の集まるところや坂道を中心に除雪を行っているが、状況に即し対応したい。

問 災害用トイレの整備予定は、公園の新設時等に設置しているが、設置状況のばらつきや、使用時のくみ取りの手間もあるため、各家庭での携帯用トイレの普及に向け啓発に努めたい。

教育費

問 小・中学校全校の体育館へエアコンの設置が完了する時期は、また、今年夏の時点で設置されていない体育館への対策は、

答 三年度は三校へ設置したほかの十五校へは今年九月から来年の二月にかけて設置し、夏の間は大型扇風機を設置する。

各特別会計

問 下水道長寿寿命化計画に基づいた現在の整備状況と、今後の展開について伺う。

答 女子大幹線の工事は今年度で終了し、平成三十一年度はストックマネジメント計画を策定するとともに、緊急性の高い路線から整備していきたい。

問 国民健康保険事業会計予算の加入割合が高く、低所得者も多い。市民の暮らしを守るためにも繰入金は今後維持とすべきだが、今後の方向性について伺う。

答 国民健康保険運営協議会において、一般会計からの繰り入れは、国民健康保険に加入していない方との公平性を考え、緩やかに削減していくとの基本方針を定めている。

問 教育センターの設置に向けた議論の現状と今後の見通しは、

答 現在は、教育推進室と教育支援センターとで機能を担っている。第三期学校教育計画の中で設置場所を含め議論したい。

問 武蔵野市民科の実施には、学校や教員により指導内容に差が出ないよう、五年間を通じたプログラムを作成するべきでは。

答 各校で実施内容案を作成した後、新年度に設置する武蔵野市民科カリキュラム検討委員会できるとする計画を作成したい。

教育費

問 小・中学校全校の体育館へエアコンの設置が完了する時期は、また、今年夏の時点で設置されていない体育館への対策は、

答 三年度は三校へ設置したほかの十五校へは今年九月から来年の二月にかけて設置し、夏の間は大型扇風機を設置する。

問 中学校部活動指導員を二校のモデル校に配置するが、どの部活動へ配置するのか。

答 配置校や種目は未定だが、運動部の指導を依頼予定である。

問 フリースクールが不登校児の受け皿となっているが、不登校対策の総合的推進に向けて、フリースクールと連携するのか。

答 フリースクールの指導形態はさまざまであり、まず運営実態を把握したうえで、学校との情報交換を支援していきたい。

問 二期武蔵野市図書館基本計画で改定された内容を伺う。

答 市内三館の役割を整理した。また、レファレンスの強化や蔵書方針の見直しなどに取り組む。

問 武蔵野市民科の実施には、学校や教員により指導内容に差が出ないよう、五年間を通じたプログラムを作成するべきでは。

答 各校で実施内容案を作成した後、新年度に設置する武蔵野市民科カリキュラム検討委員会できるとする計画を作成したい。

問 市民の暮らしを支える自治体の役割の発揮を求め

答 消費不況になっている今、市民の暮らしを支える自治体の役割を發揮することが極めて重要である。社会保障の充実や子育て関連の新規事業、災害対策や原発ゼロを実現する取り組みなどを評価する。一方で、多額の基金が積み立てられているが、取り組むべき課題は山積しており、これらの解決にこそ基金を活用することが大事である。第六期長期計画の策定にあたり市民意見の反映に最大限努力することを要望するとともに、市の発展に寄与するよう本予算の適切な執行を求め

問 命を守る事業、新規保育園開設を評価 児童クラブは10連休の対応を

答 長期計画との整合性と命の守り方に着目し質疑を行ったが、どの事業が命を守ることに

予算に対する各会派の討論

3月26日の本会議で予算に対する各会派の賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。このほかに、内山さとこ議員の賛成討論もありました。各会派の構成は8面に掲載しております。予算特別委員会の詳しい内容は、インターネット会議中継または会議録をご覧ください。会議録は5月下旬以降、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー、または市議会ホームページにおいて閲覧することができます。

自由民主・市民クラブ

全市的な議論、十分な市民対話による予算執行を

小美濃安弘 議員

①反対 ②③④⑤⑥賛成

庁内業務効率化の推進と職員業務負担軽減のためのRPA導入、地域包括ケアシステム

のさらなる推進のための住宅改修・福祉用具相談支援センターの相談機能の拡充、児童に「自立」「協働」「社会参画」を複合的に学ばせる武蔵野市民科の試行などの施策は評価できる。一方、障害者の法定雇用率の不足、市民対話が十分でないままの保育園建設、国際オルガンコンクールへの補助金廃止などは看過できず一般会計予算に反対する。なお、エコプラザの建設は全市的な議論が必要である。

山本あつし 議員

すべての社会資源が絡み合った、重層的なコミュニティづくりを

①②③④⑤⑥賛成

待機児解消をはじめとした子育て支援策や、介護施設の整備を評価する。これらの充実と

併せ、元気な高齢者が活躍する機会の創出、若い世代や障がい者が多様な働き方のできる地域資源の開拓・豊富化に尽力することを要望し、新年度における議論に期待する。本市は他市に先駆けてさまざまな施策を展開してきたが、それが今、最終的に実りつつある時期にきている。すべての社会資源が絡み合った重層的なコミュニティづくりに向け、庁内の問題意識を共有しつつ進んでいただきたい。

市議会公明党

あらゆる方策を駆使した対話の実施を

落合勝利 議員

①②③④⑤⑥賛成

平成31年は改元が行われる年であり、国民意識が希望と期待に胸を膨らませる中で取り

組む市政運営は非常に重要だと考える。吉祥寺南町の保育園設置においては市長自らが先頭に立ち、「対話」による理解の輪を広げてほしい。また、昨年の自然災害を踏まえ、防災意識の継続と自助・共助の基となる防災情報マップの改訂を評価する。各事業の推進にあたり、庁内における基本理念や考え方の共有と市政運営においてあらゆる方策を駆使した対話を実施することを要望し、賛成する。

日本共産党武蔵野市議団

市民の暮らしを支える自治体の役割の発揮を求め

橋本しげき 議員

①②③④⑤⑥賛成

消費不況になっている今、市民の暮らしを支える自治体の役割を發揮することが極めて

重要である。社会保障の充実や子育て関連の新規事業、災害対策や原発ゼロを実現する取り組みなどを評価する。一方で、多額の基金が積み立てられているが、取り組むべき課題は山積しており、これらの解決にこそ基金を活用することが大事である。第六期長期計画の策定にあたり市民意見の反映に最大限努力することを要望するとともに、市の発展に寄与するよう本予算の適切な執行を求め

むさしの志民会議

厚労省データ改ざん事件を他山の石とし、堅実な市政運営を

深田貴美子 議員

①反対 ②③④⑤⑥賛成

16万人人口推計の根拠を、2013年から5年間のマンションバブルでの人口伸び率を基礎

としたことに問題がある。執行部から「都市計画（人口推計との）矛盾の整理が必要」との趣旨の答弁があり、実現不可能な人口推計と言わざるを得ない。本市の公共施設の資産価値はもはや47%である。ずさんな人口推計を早急に改め、新たな箱モノ行政に踏み切る前に、組織の規範性と内部統制を高め、改革を踏まえた厳格な財政計画と誠意ある政策形成を強く求め、一般会計予算に反対する。

民主生活者ネット

命を守る事業、新規保育園開設を評価 児童クラブは10連休の対応を

川名ゆうじ 議員

①②③④⑤⑥賛成

長期計画との整合性と命の守り方に着目し質疑を行ったが、どの事業が命を守ることに

つながるか、分かりやすく示す工夫が必要である。認可保育所3園の新設、多様な保育ニーズへの対応、若者の引きこもりサポート事業、高齢者へのエンディング支援事業、エネルギー地産地消プロジェクト、コンテンツを生かした産業振興の事業連携、中学校の部活の在り方検討などの各事業を評価する。10連休中の児童クラブ開所については、迅速なニーズの把握と適切な対応を求め、賛成する。



予算特別委員会の審査風景

一般質問

第1回定例会では2月26日、27日に14名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、5月下旬発行予定の会議録(設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第1回定例会分は6月3日登録予定)、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

2023年「関東大震災100年」を前に公の責務を果たせ

深田貴美子 議員

- 問 津市は「市民誰もが幸せを実感するまち」を目指し地域課題の整理、施設カルテ・データベースの公表をし、公共施設再生計画策定に臨んでいるが、本市の策定状況は。
- 答 類型別施設整備計画に公共施設再生や再編の考えを含めるものとする予定である。
- 問 多摩25市1町が参加する地域の金融機関による内閣府公民連携プラットフォームに、なぜ本市は参加していないのか伺う。
- 答 オブザーバーとして参加している。
- 問 市民への情報提供のためにも公共施設のデータベース化が必要ではないか。
- 答 固定資産台帳は、統一的な基準に基づいて、エクセルのデータ形式で公開している。

吹奏楽クラブの持続可能な活動に向けた対応は

藪原太郎 議員

- 問 教員の人事異動により吹奏楽クラブの継続やレベルの維持が困難な場合の対応は。
- 答 地域の指導者との連携や保護者の協力により、外部指導員等も含めた組織で運営する体制作りの検討が必要と考える。
- 問 産業振興等の点からも、観光資源となるデザインマンホールを設置してはどうか。
- 答 まずはすきっぷ通りへ設置することで、集客や話題性、安全面の検証を行う。
- 問 中学校の標準服は、性別を問わず、本人の希望で自由に選べるようにすべきでは。
- 答 各校で安全管理上の観点等から標準服を定めており、まずは学校内で在り方を議論し、その上で決定する内容と考える。

資源ごみの一部収集隔週化に伴い、ありとあらゆる対策を

堀内まさし 議員

- 問 資源ごみの一部の収集を隔週化した後の検証について、その時期や内容を伺う。
- 答 現在の収集状況やごみの総量を含めて検証し、結果を可能な限り早く示したい。
- 問 マイボトル・マイカップの給水ポイントを増やすべきと考えるが、見解を伺う。
- 答 各公共施設への設置を踏まえ、他市の事例を参考にペットボトルの発生抑制につなげるような取り組みを進めたい。
- 問 デジタルサイネージは公共性と利便性が高く、外国人にも対応可能であるため公共施設に設置すべきと考えるが見解を伺う。
- 答 効果的な広報手段の活用を進める中で、各施設の状況を判断しながら設置したい。

武蔵野市の緑と農業を守ろう

深沢達也 議員

- 問 本市の農業への市長の基本認識と評価は。
- 答 緑地機能や、学校給食への市内産農産物の提供、児童への農業学習を通じた文化継承・食育の場として重要である。周囲のほとんどが住宅という難しい環境である中、農業者の皆様には大変感謝をしている。
- 問 生産緑地法の改正にあたり都市農地を減退させずに本市の農業を守るための施策は。
- 答 地産地消の推進として、引き続き市民へは市内産農産物の購入による都市農業への応援を周知していきたい。また緑化政策としては、積極的な生産緑地地区の指定や、都の制度の活用に関する研究等も行い、貴重な都市農地の保全に努めていきたい。

外部講師活用で自己肯定感を高める性教育の推進を

西園寺みきこ 議員

- 問 性教育において「寝た子を起こすな」という方針は国際的に否定されており、他県に学び外部講師を活用するなど科学的知識に基づいた性教育の啓発を進めるべきでは。
- 答 外部講師の活用は大変有効で市教委の基本方針「人権教育」につながる。助産師・医師会と連携し、学校の要望に応じたい。
- 問 今春の液体ミルク解禁にあたり、WHOの母乳代用品に関する国際基準を踏まえ災害時の一律配布を避けるべきだが、見解は。
- 答 まずは、市民への液体ミルクの知識の普及が必要であると考えている。配布方法は一律配布ではなく、国際基準に配慮し、保健師と相談のうえ、今後研究していきたい。

子どもの命を守る体制の強化を

大野あつ子 議員

- 問 要保護児童対策地域協議会は本当に児童虐待のセーフティネットとなりうるのか。
- 答 協議会があれば個々の事例の連携が自動的に進むのではない。各構成機関が役割を明確にし確実に取り組むことが重要である。
- 問 災害時に備え、市が率先して液体ミルクのローリングストックを行うべきでは。
- 答 保存期間が短期間であるほか、さまざまな課題があり、今後の動向を注視したい。
- 問 教員が保護者から理不尽な要求を受けた時に備え、体制等を整備すべきではないか。
- 答 学校が必要とする場合は市の顧問弁護士に相談できるほか、S S W*2名を市役所に配置し、学校への支援を行っている。
*スクールソーシャルワーカー

インクルーシブシティに向けた自治・平和の考え方は

内山さとこ 議員

- 問 辺野古新基地建設に伴う埋め立ての賛否を問う沖縄県民投票の実施と経過、またその結果を受けての市長の考えを伺う。
- 答 住民投票制度を活用せずとも、日頃から市民、議会と情報共有し、話し合いによる合意形成に努めることが前提として必要である。国が結果をどう尊重していくのか、まさに地方自治の根幹である民主主義が問われていると考える。
- 問 市民の国際交流と国家間外交との関係は。
- 答 国の外交ではできない市民レベルの草の根の交流が自治体の交流事業の意義である。国家外交が悪化した場合の影響や危険性については適時注意を払うことが必要である。

介護ロボットの積極的な導入を

下田ひろき 議員

- 問 介護人材不足に対し介護ロボットは有用と考えるが、導入にあたっての課題は。
- 答 導入経費が高いことが最も課題であり、最新機器に関する情報収集力も必要となる。
- 問 介護ロボットの導入により、新たな雇用機会が拡大し、高齢者が活躍できる場も広がると考えるが見解を伺う。
- 答 ロボットでは代替できない分野も多いが、体力的な支援が可能となり、高齢者が介護現場で活躍できる可能性も広がると考える。
- 問 介護人材の確保に向けた対策は。
- 答 福祉人材の育成と確保を目的に開設した地域包括ケア人材育成センターで、総合的に事業者の人材確保支援に努めていきたい。

障がい児や外国籍の児童生徒への支援を

笹岡ゆうこ 議員

- 問 障がい児の保護者の就労支援への見解は。
- 答 保育園での受け入れ充実を努めるが、ウィズの延長保育の拡大は現状では難しい。
- 問 放課後等デイサービスの充足状況を伺う。
- 答 肢体不自由児の受け入れや送迎を行う事業所の参入を促しているが、報酬引き下げにより新規参入は当面難しいと考える。
- 問 市立小・中学校での日本語指導が必要な児童生徒について①現状は②授業中の支援ができるよう支援員の配置等が必要では。
- 答 ①外国籍児童生徒40名のうち10名に日本語指導が必要である②国籍が多様化し言語サポーターの確保に苦慮しているが、募集方法や報酬額を見直して確保に努めたい。

保育園保護者との意見交換の場と10連休中の開園を

川名ゆうじ 議員

- 問 保育料無償化に伴う給食費の徴収は、無償化の意義が薄れると考えるが見解を伺う。
- 答 給食費の徴収は、今後慎重に検討したい。
- 問 保育の内容について、保護者と意見交換する場を設けるべきと考えるが見解を伺う。
- 答 どのような手法が可能か検討したい。
- 問 10連休中の一部保育園の開園や、今後の休日・夜間保育を検討してはどうか。
- 答 10連休中の一部開園は検討を進めている。また、休日・夜間保育は多様な働き方や他市の事例を踏まえて研究したい。
このほか、SDGs、ランドセルの重さ、骨髄移植ドナーへの支援拡大についての質問がありました。

武蔵境駅北口前QuOLaを提案書どおりに運営させよ

木崎 剛 議員

- 問 QuOLaのにぎわいを創出すべき1階のレストランは、9月から半年近くも昼間の営業を休止しているが見解を伺う。
- 答 事業者と協議し指導してきたが、ランチ再開ができていないのは大変残念に思う。
- 問 1階レストランの事業提案書からの事業変更について、コンセプトどおりにできていないことへの見解を伺う。
- 答 民間事業者側の課題もあり、即座の実行は難しいが、提案に近いコンセプトで早期に再開できるよう、強く指導していきたい。
- 問 ホームページのAED設置場所一覧が4年以上前の状態だが、毎年更新すべきでは。
- 答 ホームページは最新情報に更新したい。

SNSを活用した児童生徒・若者の相談窓口の設置を



浜田けい子 議員

問 SNSを活用した児童生徒の相談窓口が全国で拡大する中、若い女性向けの窓口など、本市の相談体制を踏まえて見解は。

答 夏休み中は若い女性の悩みも増すため、本市でも相談の敷居を低くする必要があり、試行的なSNSの活用を検討したい。

問 高齢者肺炎球菌ワクチンは、接種率向上のためにも再勧奨が必要と考えるが見解は。

答 市報等での周知とともに、未接種の方へは個別に制度周知のお知らせを送付したい。

問 スマートフォンを活用した市民からの通報により、行政サービスの向上を図っては。

答 LINEなどを活用した道路通報システムを試行的に導入し、効果を検証したい。

道路整備や生活支援施策の推進を



しばみのる 議員

問 一部の市道は表面にひび割れやへこみ等が多数あり、通行者に危険を及ぼしている。状況の調査と早急な整備を求めるとの見解は。

答 振動や騒音、歩行者や自転車等が通る際の支障の有無を確認し、個別に対応したい。

問 生活困窮者自立支援事業の利用促進に向け、どのように対策を強化するのか。

答 関係機関等との連携を強化し、支援調整会議を重ねて包括的な支援を行うとともに、周知の方法や内容を引き続き工夫したい。

問 医療と介護の複合的な課題を持つ高齢者へのサービスを提供する施設の整備計画は。

答 施設整備は介護保険料の上昇につながるため、保険料とのバランスを考え検討する。

少子化の原因に対する見解は



きくち太郎 議員

問 新聞社説では、晩婚化・非婚化が少子化の最大原因とある。世界各国でも経済成長過程で、少子化は必然だ。市長は市議との対談で「国は生産年齢の人口減少問題を放置し、少子化対策にも無策だった。」と批判した。政府は、34歳までの若年層に自治体を通じ結婚支援生活資金を出しているが、この制度に取り組み予定はあるか。

答 市として結婚支援策を行うつもりはない。

問 市長は都議時代や都議選時、土壌汚染を理由に豊洲市場移転に反対し、風評被害を広めたと考えるが、移転の評価を問う。

答 市議会の中で、豊洲市場移転の評価について見解を示す立場ではないと考える。

特別委員会最終報告

外環道路特別委員会は平成31年3月定例会最終日までを設置期限として、東京都市計画道路都市高速道路外郭環状線および東京都市計画道路幹線街路外郭環状線の2について調査・検討を続けてきましたが、3月26日の本会議でこれまでの活動の報告を行いました。

外環道路特別委員会報告 (平成29年6月～平成31年3月)

設置経過

昭和41年に発表された外郭環状道路建設計画に対して、本市では昭和42年に外環道路反対特別委員会を設置し、継続して反対運動を行った。平成15年3月、大深度地下方式での建設方針が公表され、同年9月、本特別委員会が設置された。平成21年6月、外環の2についての調査・検討を追加した。今期の議会においても平成27年6月、外環本線および外環の2について調査・検討することを目的として本特別委員会が設置され、平成29年6月、設置期限を平成31年3月定例会最終日まで延長した。

事業の状況と特別委員会の活動

外環本線は、平成29年2月に東名側から、平成31年1月には関越側からもシールドマシンが発進したが、東名側で発生した野川の気泡の問題については、シールド工事が行われる沿線全体に関係する事象であるにもかかわらず、原因と対応方法について沿線住民の不安が払拭されていない状況にある。また、外環の2は、「武蔵野市における地上部街路に関する話し合いの会」の中間まとめ作業に時間を要している状況であり、その後の進め方についても詳細が示されていない。

本特別委員会では、外環道路について調査・検討を重ね、現地視察、市民との懇談会を実施した。平成31年2月、「対応の方針」の着実な履行、住民の不安解消、慎重な事業進行、外環の2の問題の解決、正確な情報の公開と説明等を求める「東京外かく環状道路に関する意見書」を委員全員により提出し、同月27日の本会議において全会一致で可決され、同月28日国・都へ提出した。

今後について

コミュニティの維持、良好な環境、シールドマシン工事における安全性や市民生活に影響を及ぼす諸課題について、都市での移動・流通等の変化も見据え、改選後の議会においても引き続き外環本線および外環の2についての調査・検討を市民、行政と行っていく必要がある。



平成31年1月30日、大泉ジャンクション工事現場視察

各常任委員会 行政視察報告

平成30年10月に、各常任委員会で下記のとおり行政視察を実施しました。各委員会視察報告の詳細については、市議会ホームページでご覧いただけます(1面下部参照)。

委員会	総務委員会	文教委員会
日程	平成30年10月17日(水)～19日(金)	平成30年10月17日(水)～19日(金)
視察先および視察内容	<ul style="list-style-type: none"> ①福岡県久留米市・セーフコミュニティについて ②福岡県太宰府市・自治基本条例の制定について ③熊本県熊本市・熊本地震における災害対策と避難所運営について ④熊本城東マネジメント株式会社・商店会活性化事業について  <p>太宰府市役所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①福岡県北九州市・ウーマンワークカフェ北九州における子育てと就職の両立支援について ②福岡県宗像市・小中一貫教育について ③福岡県福智町・図書館・歴史資料館「ふくちのち」の運営について ④佐賀県鳥栖市・学校給食センターについて  <p>福智町 図書館・歴史資料館「ふくちのち」</p>
委員会	厚生委員会	建設委員会
日程	平成30年10月24日(水)～26日(金)	平成30年10月24日(水)～26日(金)
視察先および視察内容	<ul style="list-style-type: none"> ①佐賀県佐賀市・生活困窮者自立支援事業およびひきこもり支援事業について ②鹿児島県鹿児島市・環境啓発施設の運営および課題について ③熊本県八代市・在宅医療介護連携推進事業について ④福岡県北九州市・介護ロボット事業について  <p>北九州市役所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①山形県鶴岡市・特定非営利活動法人つるおかランド・バンクの取り組みについて ②山形県山形市・中心市街地再開発事業について ③宮城県女川町・津波被害からの復興まちづくりについて ④宮城県・水道コンセッション方式について  <p>宮城県女川町</p>

議案審議結果（議決）一覧

第1回定例会

【市長提出議案(24件)】

- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について …… 同意(全会一致)
※本市固定資産評価審査委員会委員に井出多加子氏を再任することについて、市議会の同意を求めるもの。
- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について …… 同意(全会一致)
※本市固定資産評価審査委員会委員に荒山國雄氏を再任することについて、市議会の同意を求めるもの。
- 武蔵野市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
※現市長の退職手当の支給割合を「100分の400」から「100分の130」に減額するもの。
- 武蔵野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
※一般職の職員の給料表の改定および勤勉手当の支給率の改定をするもの。
- 武蔵野市手数料徴収条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
※建築基準法の一部を改正する法律の施行を踏まえ、用途地域における増築、改築または移転の特例許可申請に係る手数料の新設等をするもの。
- 武蔵野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
※家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴うほか、家庭的保育者の居宅で保育を提供する家庭的保育事業者について、保育所等から調理業務を受託しており、かつ、利用乳幼児の年齢等に応じた食事の提供等ができる者からの食事の外部搬入をできるようにする等をするもの。
- 武蔵野市廃棄物の抑制・再利用と適正処理及びまちの美化に関する条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
※環境美化推進員制度の廃止及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行に伴うほか、技術管理者の資格に「専門職大学の前期課程を修了した者」を追加し、環境美化推進員制度の廃止等をするもの。
- 武蔵野市特定土地利用地区建築条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
※建築基準法の一部を改正する法律の施行に伴うほか、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市特別工業地区建築条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
※建築基準法の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
※学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令の施行による水道法施行令の改正等を踏まえるほか、布設工事監督者および水道技術管理者の資格に「専門職大学の前期課程」を修了した者を追加し、技術士の第2次試験(上下水道部門)の選択科目から「水道環境」を削除する等をするもの。
- 平成30年度武蔵野市一般会計補正予算(第5回) …… 可決(全会一致)
- 平成30年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第1回) …… 可決(全会一致)
- 平成30年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第1回) …… 可決(全会一致)
- 平成30年度武蔵野市後期高齢者医療会計補正予算(第1回) …… 可決(全会一致)
- 平成30年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第2回) …… 可決(全会一致)
- 平成31年度武蔵野市一般会計予算 …… 可決(賛成多数)
- 平成31年度武蔵野市下水道事業会計予算 …… 可決(全会一致)
- 平成31年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算 …… 可決(全会一致)
- 平成31年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算 …… 可決(全会一致)
- 平成31年度武蔵野市介護保険事業会計予算 …… 可決(全会一致)
- 平成31年度武蔵野市水道事業会計予算 …… 可決(全会一致)
- 平成30年度武蔵野市一般会計補正予算(第6回) …… 可決(全会一致)
- 武蔵野市監査委員の選任の同意について …… 同意(全会一致)
※本市監査委員に名古屋友幸氏を選任することについて、市議会の同意を求めるもの。
- 武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について …… 同意(全会一致)
※本市教育委員会委員に渡邊一衛氏を再任することについて、市議会の同意を求めるもの。

各議員の議案等に対する賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

政府等への
意見書

東京外かく環状道路に関する
意見書
(内閣総理・国土交通・環境大臣、東京都知事あて)

選択的夫婦別姓制度の導入を
求める意見書
(衆議院議長・参議院議長、内閣総理・総務・法務大臣あて)

最低賃金の大幅引き上げによる改善を求める意見書
(内閣総理・厚生労働大臣、東京都知事あて)

違法ダウンロード対策について、著作権者やインターネットを利用する一般国民の意見を尊重することを求める意見書
(内閣総理・文部科学大臣あて)

沖縄県民投票の結果の尊重を求める意見書
(内閣総理・総務・防衛・外務・沖縄及び北方対策担当大臣あて)

※意見書の全文については、市議会ホームページに掲載しています。

武蔵野市議会ホームページ

<http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

武蔵野市議会 検索

▶インターネット議会中継

本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を市議会ホームページで生中継しています(生中継の日程は「会議の日程」のページをご覧ください)。録画中継は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く。)で、ご覧いただけます。



▶会議録検索システム

平成2年8月以降の本会議、常任・特別委員会など、各種の会議録が閲覧・検索できます。

▶携帯電話版ホームページ

市議会からのお知らせを携帯電話でもご覧いただけます。下記のURLを直接入力するか、携帯電話で2次元バーコードを読み取ってください。



<http://www.city.musashino.lg.jp/m/shigikai/>

その他、市議会に関するさまざまな情報を掲載しています。ぜひご利用ください。

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。この会派名簿は、平成31年4月30日任期満了のもので、

※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

自由民主・市民クラブ ☎60-1884 堀内 まさし ひがし まり子 土屋 美恵子 木崎 剛 小美濃 安弘 きくち 太郎 与座 武	日本共産党武蔵野市議団 ☎60-1888 しば みのる 橋本 しげき 本間 まさよ
民主生活者ネット ☎60-1889 藪原 太郎 蔵野 恵美子 西園寺 みきこ 川名 ゆうじ 深沢 達也	むさしの志民会議 ☎60-1885 深田 貴美子 竹内 まさおり 下田 ひろき
市議会公明党 ☎60-1887 大野 あつ子 浜田 けい子 落合 勝利	空 ☎60-1890 山本 あつし 笹岡 ゆうこ
会派に属さない議員 ☎60-1909 内山 さとこ	会派に属さない議員 ☎60-1944 山本 ひとみ

採択

- ・選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書を国に提出することを求めることに関する陳情
- ・最低賃金の大幅引き上げによる改善を国及び東京都に求める意見書提出に関する陳情

不採択

- ・石炭火力発電の段階的廃止を求める意見書の国への提出に関する陳情
- ・「エネルギー地産地消プロジェクト」代替案に関する陳情